年末年始の労働災害防止強調期間を迎えるにあたり

建設業では、建設業年末年始労働災害防止強調期間が12月1日~1月15日まで、
【無事故の歳末 明るい正月】
運送業では、年末・年始労働災害防止強調運動が12月1日から1月31日まで、
【健康診断 受診はスタート 向き合いましょう 診断結果】
のローガンを掲げ全国的に運動・展開されます。

現場での死傷者数は減少せず、特に墜落・転落・転倒による災害の他に挟まれ・巻き込まれによる災害が多く発生しております。

冬季は日没が早く作業床や通路等が見えにくくなります。4S活動をしっかり行い、視界不良による事故を防止してください。

また、今年は豪雪及び気温の大きな変動が懸念されます。年末にかけて作業の追い込みとなりますが、気象条件と合わせ始業前のミーティング及び身体の準備運動を十分に行い、毎日の作業に取り掛かってください。

長期休暇明けは災害発生率が高く、身体が通常の状態に戻るには数日かかる場合があります。休暇中の暴飲暴食を控え、規則正しい日常生活を送る様心掛けてください。

交通事故にも十分注意してください。冬期は路面の凍結によるスリップ事故が多く発生します、通常より十分速度を控え、早めのライト点灯を行い、ゆとりをもって運行するよう心掛け事故防止に努めてください。

また、信号機の無い横断歩道付近では十分な注意が必要です。横断する歩行者がいたら必ず停止しなければなりません、路面の状況によりすぐに止まる事が出来ない場合があります。周囲を確認しながら状況に合った運転に心掛けてください。

当社安全ルールの厳守・遵守事項を今一度再確認していただき、ヒューマンエラーから来る災害の防止に努めてください。全社員が笑顔で年末・年始を迎えられるよう、災害及び事故の発生を防止し、また自己の健康管理を十分行い明るい新年を迎えられるよう深く祈念致します。

令和6年12月1日

株式会社 国土

代表取締役社長 田邊 和洋

建設業年末年始労働災害防止強調期間の実施について

スローガン 『無事故の歳末 明るい正月』(建災防:2024年12月1日から2025年1月15日)

① 社長メッセージの通達

12月2日朝礼にて。HP掲載・社内/現場掲示・社内通達も行う。

② スローガン入り垂幕・ポスターの掲示

本社・東港・機材センター・元請現場(機材センターはポスターのみ)

③ 冬期特有災害の注意喚起

・「STOP！ 転倒災害プロジェクト」の推進

転倒危険箇所の表示等、「危険の見える化」の実施

4S 活動(整理・整頓・清掃・清潔)等の徹底による、作業床や通路等の安全確保の徹底
周囲が暗くなる前の早めの点灯による、作業床や通路等の照度の確保

・交通労働災害の防止

路面の凍結等によるスリップ事故の防止(急な運転操作の禁止、冬用タイヤの早めの履替え等)
通達の発信

・火災・爆発等災害の防止

通達の発信

④ 経営トップ等による現場の安全・衛生点検の実施

班編成数…協議の上実施(役員を含め1班2名程度)

⑤ 年末年始休暇中における保安対策の確立

休暇中の緊急連絡体制、第三者立入禁止措置の徹底について指示、通達を行う。

⑥ その他

※各種行事参考

年末・年始労働災害防止強調運動(陸災防・2024年12月1日～2025年1月31日)

スローガン『健康診断 受診はスタート 向き合いましょう 健診結果』

年末年始無災害運動(中災防・2024年12月1日～2025年1月15日)

スローガン『今年もやります！ 基本作業の徹底 年末年始も無災害』